神戸市 教育委員会だより
2024年7月発行
発行
神戸市教育委員会

中学校部活動の地域移行 ～部活動から「KOBE◆KATSU」へ～

子供たちの健やかな成長に大きな役割を果たしてきた部活動。しかし、生徒数の減少等により、廃部や単独で試合に出られない学校が増えるなど、活動を維持することが全国的に難しくなっています。
本市では、子供たちがこれからも継続して活動できるよう、2026年9月までに、地域の方々とともに活動する「KOBE◆KATSU（コベカツ）」への完全移行を目指して取り組んでいきます。

●コンセプト

- 校区を越えて子供たち自身が「やりたいこと」を選んで活動します。
- 部活動になかった新種目や気軽に取り組める活動などニーズに合った活動の場を提供します。
- 子供たちが活動の主役となり、大人が一方的に勝利至上を押し付けません。

●部活動との比較

	中学校部活動	KOBE◆KATSU
運営主体	学校	地域の様々な団体（登録制）
指導者	教員、部活動指導員	地域の指導者、 希望する教員（兼職兼業）
参加者	当該校の生徒	生徒等（参加範囲を柔軟に設定）
活動場所	学校施設	学校施設、地域の諸施設
費用負担	部費（実費相当）	月会費等

●スケジュール案

学びの多様化学校「みらいポート」2025年4月開校

不登校の子供の新たな学びの場として、2025年４月に湊翔楠中学校分校「みらいポート」を開校します。
学びの多様化学校は、学校に行きづらさを感じている子供を支援する学校で、登校時間や授業時数等、無理のない学校生活の時間を設定して、一人ひとりの意欲や個性を伸ばす授業を行います。

定員（予定）：中学生 40 名程度（2025 年度の新中学１・２・３年生の合計）
場　　　所：神戸市男女共同参画センター（あすてっぷKOBE）（中央区橘通３-４-３）

詳細はこちら

詳しくは、すぐーるで配信しているお知らせや、右の二次元コードからご確認ください。

夏休みにプールへ行こう !!

▼リーフレット

施設ごとに利用条件が異なります。
保護者の同伴が必要な施設もありますので、詳細をよくご確認ください。

夏休み期間中に、神戸市・近隣市の屋内プール約40か所を無料で利用できる「プール利用チケット」を配布します。学校を通じて、チケット付きのリーフレットを配布していますので、ぜひご利用ください。

●対象

市立小学校、義務教育学校（前期課程）及び特別支援学校（小学部）に通学する児童

●無料プール開放

対象施設や開催日時、予約方法等の詳細は、二次元コードから確認してください。
チケット１枚で１枠分（１つの時間帯）を利用できます。
○利用できる日は、施設によって異なります
○利用には予約が必要です（抽選制）
○抽選後に空きがある場合は先着順でお申し込みいただけます（利用の前日まで）

●水泳レッスン割引

チケットは水泳教室や短期教室の割引券としても利用できます。
１枚で500円の割引となります。
対象施設は、二次元コードからご確認ください。
○ 開催日時、お申込みは各施設にお問い合わせください。
○１日につき１枚のご利用に限ります。

詳細はこちら

よくある質問

熱中症予防の取り組み

子供は体温の調節能力が十分に発達していないため、大人以上に熱中症への注意が必要です。
学校園では、主に以下のような熱中症の予防を行っています。

●学校園での生活

- 風通しのよい服装や屋外での帽子の着用を呼びかけ
- 運動時はマスクを外すことを徹底
- 冷房等を適切に使用
- 水分補給の適時呼びかけや給水タイムの確保
- 運動場へのテントの設置及び水まき

●部活動

- 活動開始前に活動場所の暑さ指数（WBGT）を必ず計測
- 活動場所の暑さ指数（WBGT）が31以上の場合は、部活動を中止
- グラウンドや体育館の定点測定（1～2時間毎）
- 水分・塩分補給や健康観察をし、熱中症が懸念される場合は活動を中止する

当日の気象条件により少しでも懸念がある場合は、行事などを中止や延期することもあります。ご理解とご協力をお願いします。
ご家庭でも、外出時には水筒を持参し、こまめな水分補給を行いましょう。
また、帽子や日傘を使用するなどの熱中症対策をお願いします。

熱中症予防の取り組み

暑さ指数（WBGT）について

コミュニティ・スクールの推進に向けて

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校運営にあたって保護者や地域等と連携し、子供たちの学びや成長を支える重要な仕組みです。本市では、各学校において、コミュニティ・スクールの取り組みを進めています。
昨年度に開かれた学校づくりの分野で学校園賞を受賞した、南落合小学校の取り組みをご紹介します。

「できる事をできる時に（楽しんで）」がモットー！

みなっち応援団（南落合小学校）

保護者の会の解散に伴い、南落合小学校の子供たちを応援してくれる保護者・地域の方々で「みなっち応援団」を立ち上げました。既存の登下校見守り隊や図書館ボランティアの方にも、「みなっち応援団」として活動してもらっています。
学校運営協議会では、学校や保護者だけでなく、地域の方々の声を聞きながら、活動内容を協議しています。また、学校・保護者・地域の方々の橋渡しを行い、「みなっち応援団」に参画する人々の輪を広げ、子供たちの学びや成長を地域一体となって支えていくための取り組みを進めています。

●取組内容

「保護者が子供とともに活動できる」学校ボランティアを計画・募集し、清掃や行事などを行いました。

- １学期大掃除（天窓）
- ２学期大掃除（天窓）
- 中庭の草抜き
- 九九カルタ
- サツマイモ掘り（１年・２年）
- サツマイモパーティー

●活動成果

- 授業参観だけでなく、「子供とともに」活動することで、保護者に学校の様子を知ってもらうとともに、担任や管理職など学校との距離を縮め、話しやすい関係性を築くことができました。
- 子供とともに活動することで保護者はやりがいを、教職員・子供たちは感謝の気持ちを持つことができ、みんなが笑顔になれました。
- 清掃活動を行うことで、手入れが行き届いていない箇所にも目が向くようになりました。

中学校で「命を救う」方法を学んでいます

本市では、命を大切にする教育として、消防局と協力し、AEDの使い方や心肺蘇生法等を学ぶための「市民救命士講習」を2001年から実施しています。
中学校３年間で1回は受講することを目指しており、毎年約6,000名が受講しています。
2023年には、中学生４名が、川で溺れた高校生を川底から引き上げ、心肺蘇生を行い救助しました。
2024年度は、阪神淡路大震災から30年の節目になります。震災の経験を風化させず、体験や教訓を継承し、後世につないでいく取り組みとともに、「命を救う」方法を学ぶ機会として市民救命士講習を積極的に実施していきます。

▲駒ケ林中学校2023年度市民救命士講習会

デジタルドリルが新しくなりました

本市では、子供たちが自主的に学習を進めることができるツールとして、自動採点機能のあるデジタルドリルを2021年度より使用しています。2024年度から、新しいデジタルドリル「ラインズｅライブラリアドバンス」を導入しました。

●個人にあわせた学習ができる！

単元別のドリルに加えて、個人の学習履歴（得意な単元、苦手な単元）にあわせて、おすすめ教材を自動構成して問題を出題するAI型ドリルです。
コンテンツ量が多く、学年をこえた予習復習もできるので、一人ひとりにあわせた学習が可能です。
学習教科や学習回数、得点などが履歴として蓄積されるので、保護者も子供のがんばりや成長を子供の端末で一緒に確認することができます。夏休みをはじめ、家庭学習でぜひ活用してください。

●ドリルの特徴

①小学１年生～中学３年生の全９学年の問題に取り組める
②教科は、国語、算数・数学、理科、社会、英語に加え、中学実技教科（保健体育、技術・家庭、音楽、美術）を収録
③ドリル教材や要点解説、手書き学習教材に加え、図版集、英語教材等、教材や機能が充実
④プリント教材を多数収録
（小）単元別プリント、宿題プリント等
（中）単元別プリント、高校入試問題（過去10年間分データ）
⑤事前に問題をダウンロードすることでオフライン環境でも学習できる

＜メニュー画面＞ ※実際の画面と異なる場合があります

携帯電話やスマートフォンの正しい使い方を学べるコンテンツ「スマホ・ケータイファミリーガイド」もあります

インターネットトラブルから子供たちを守るために

携帯電話やスマートフォンを持つ小中学生が増えています。インターネットを通じ、SNS等を使ったやり取りや、手軽に写真や動画などの情報を得ることができる一方、それらの取り扱いが原因となるトラブルやネットいじめが社会的な問題となっています。
各学校では、インターネットによるトラブルを未然に防ぐために、以下のような取り組みを行っています。

①「インターネット安全教室」の実施

スマートフォンを持つ割合が増えてくる小学校中学年を対象に、インターネットの正しい使い方（文字のやり取りや画像掲載、危険な出会い、ルールづくり等）について、学習しています。

②「（総務省）インターネットトラブル事例集 2024年版」を活用した学習

実際に起きたトラブル事例をもとに、インターネットによる人権侵害をはじめとした情報モラル教育に取り組んでいます。

インターネットによるトラブルから子供たちを守るために、ご家庭でも正しい利用について話し合ってみてください。

インターネットトラブル事例集2024年版

教育委員会へのご意見などは「お困りごとポスト」
またはTEL：984-0608　FAX：984-0617でご連絡ください。

お困りごとポスト